

黒田・山本地区

黒田八幡宮

黒田八幡宮は、黒田区の住宅街の中にあり、境内には黒田区民館や児童遊園も併設され、昔から地域の人々が集う、身近な場所となっています。

もとは本光寺の境内に祀られていた八幡神を、天和2(1682)年に同じ区内にあった愛鷹神社の境内へ遷し※1、その後、宝暦年間(1751～1764年)に、現在の地へ愛鷹神社と共に遷したと伝えられています。

神社の左手前にある石灯籠には、享和元(1801)年の年号が、幟立には大正3(1914)年5月、鳥居には大正10(1921)年9月の年号がそれぞれ刻まれており、鳥居の脇にある建立記念碑には建立に携わった氏子の名前などが書かれています。

また、境内には、市指定の保存樹となっているイチヨウの御神木が残されています。このイチヨウの大木は、本光寺にあるイチヨウ※2の実から育てた若木を植えたものとされます。

※1 ご神体や神霊を別の場所や新しい社殿へ移動させること

※2 本光寺のイチヨウ

昔、お乳が出ずに困っている夫婦がいました。そこに身延山に向かう途中の日蓮上人が通りがかり、お経を唱えながらイチヨウの葉で乳房をなでるとお乳が出るようになりました。それから、本光寺でギンナンと御洗米をもらい、お粥にして食べるとお乳が出るようになるという伝わっています。



黒田八幡宮の社殿



石灯籠



享和元辛酉と刻まれる



境内にある御神木のイチヨウ

歩く博物館Dコース<黒田・山本地区> 山本勘助と俳人梅市の里をたずねるコース

市役所6階文化課、出張所
または市公式ウェブサイトな
どにあります。



ID 1769



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

料 500円

申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で

他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。

問 文化課 ☎22-1187

✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック



問 文化課 ☎22-1187